

# 応急組立橋

災害時の通行寸断箇所に設置し、通行路を確保します。

台風などによる洪水・土砂崩れや、地震等の災害により通行できなくなった橋や道路の代わりとなる橋です。代替の道路がない箇所で緊急に交通路を確保する必要がある場合などに組立式の橋を短期間で架設します。



## 特徴

- ・現地状況に応じた橋長設定  
(16m～80m) が可能
- ・1車線でも2車線でも設置可能
- ・歩道は左右どちらでも設置可能
- ・現場状況によっては最短丸3日で橋を架けることが可能
- ・車両総重量20tまでの車両が通行可能



H16.飛騨市宮川町での架設作業



## 支間長と桁組合せ例(2車線の場合)

支間	8m桁	4m桁	2m桁	桁高縮小 支点材
16m	4組	4組		8組
18	4	4	4	8
20	8			8
22	8		4	8
24	8	4		8
26	8	4	4	8
28	12			8
30	12		4	8
32	12	4		8
34	12	4	4	8
36	12			8
38	16		4	8
40	16	4		8
保管数	16	4	4	8

## 仕様

- 形式: 組立式上路ワーレントラス橋
- 橋長: 最大80m(1車線使用時)
- 幅員: 一等級(TL-20)
- たわみ制限: L/600以下
- 連結: ピン結合
- 床板: 覆工板(ノンスリップ舗装)
- 塗装: 溶融亜鉛メッキ(HDZ55以上)、床板は塗装

